

Rotary
District 2620

よいことの
ために
手をとりあおう

UNITE
FOR
GOOD

Rotary

2025-26 年度 RI メッセージ
国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツツォ氏

Weekly Bulletin

藤枝南ロータリークラブ 会報



例 会：毎週金曜日
会 場：小杉苑 藤枝市青木 2-35-30
T E L：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内
T E L：054-646-3919 F A X：054-643-2000
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2025-26 年度

会長：鈴木寿幸 副会長：桑原 茂 幹事：加藤智之 副幹事：杉浦 聡

例 会 第 1609 回 通常例会/小杉苑

ソング：我らの生業、燃えろよ燃えろ ソングリーダー：増田陽子君

会 長 挨 拶

鈴木寿幸君



皆さんこんにちは、本日も藤枝南ロータリークラブの例会にご出席いただきありがとうございます。本日は、稲葉ガバナー公式訪問例会となります。

例会前にガバナー公式訪問に伴う会長幹事会が開催され、稲葉ガバナーに今年度の取組等を説明し、稲葉ガバナーからは、「大変勢いのあるクラブ」とお褒めの言葉をいただきました。

さて、先週の 8 月 22 日（金）は、クラブメンバーの奥様、米山奨学生の「シンシン」さん 青少年交換学生の「ベンツェ」君をお迎えしての納涼夜間例会は、ハンガリー国家をはじめ、拝聴でき、新会員挨拶、楽しい「ロータリークイズ」等を企画・運営していただいた、親睦委員会の皆様に心より、感謝を申し上げます。「ありがとうございました。」12 月の夜間例会も期待してます。

今週は、8 月 24 日（日）午後 1 時から、静岡商工会議所で「青少年交換長期受入学生研修会」が開催されましたので、漆畑アドバイザー、中山青少年奉仕小委員長、ホストファミリーの若林、

植田会員と奥様、ベンツェ君と参加して参りました。

研修内容は、受入学生のオリエンテーションと受入れクラブとしての危機管理研修でした。

「受入学生の門限は、21：00」遅れる場合はホストファミリーに必ず連絡する。」「日本国内での飲酒は禁止」ハンガリーは 18 歳から飲酒が認められています。貸与携帯電話の国際通話は、配慮が必要。・・・等

研修を受講して、ベンツェ君には、ホストクラブの位置する藤枝市の良いところを「自分の言葉で報告する」ことが課題として与えられております。ベンツェ君は、藤枝東校を訪問した際は、弓道に興味がある旨、伺いましたが

ぜひ、皆さん、藤枝南ロータリークラブ会員の皆さんが知る「藤枝市の食と暮らしと人柄」を体験できる（仮称）「ベンツェ君の藤枝再発見」を奉仕プロジェクト委員会を中心に企画いたしますので、みなさまの参加をいただければ幸いです。本日の例会が、ご出席の皆様の新たな発見や気づきの例会になることを願っております。 本日もどうぞよろしくお願いいたします。

ビ ジ タ ー

国際ロータリー第 2620 地区

稲葉雅之ガバナー

小川嘉洋地区幹事

国際ロータリー第 2620 地区 第 4 グループ

杉本昭ガバナー補佐

深沢英雄事務局長

■ 出席報告

森下傑君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
39/48 81.25%	42/48 87.5%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)
○伊藤彰君○江崎君○数野君○川口君○小嶋君
○佐野博君○樽井君○富澤静君○中山君

(1)メイクアップ者

伊藤彰彦君(藤枝) 佐野博己君(島田)
山田壽久君(島田) 渡辺哲朗君(藤枝)

食事準備数	食事提供数	残	累計残
48	48	0	3

- ・皆勤賞を有難う御座いました。 渡邊芳隆君
- ・皆出席のプレゼント有難う 朝比奈梨君
- ・皆出席記念品ありがとうございます。

杉山茂範君

- ・皆出席記念品ありがとうございました。
- 今年も頑張ります。 鈴木健夫君

- ・皆出席のプレゼントありがとうございます。
- 今年も頑張ります。 渡邊博文君

- ・皆勤のプレゼントありがとうございました。
- 妻がお茶のボトルをすごく喜んでいました。

小池吉徳君

- ・皆出席のプレゼントありがとうございました
- 山田幸保君

スマイル累計額 347,602円

パーフェクト例会数: 😊😊😊

欠席連絡は、当日朝10時前までにお願いします

■ スマイルBOX

森下傑君

- ・国際ロータリー第2620地区 稲葉雅之ガバナー様、小川嘉洋地区幹事様、杉本昭静岡第4グループガバナー補佐様、深沢静岡第4グループ事務局様本日は、藤枝南クラブにご来訪頂きありがとうございます。皆様のご来訪に感謝して、スマイルさせていただきます。
- 2025年12月伊東市での地区大会を楽しみにしております。

鈴木寿幸君

- ・稲葉ガバナーようこそおいでくださいました
- 今日はよろしくお願いします。又皆出席のプレゼントありがとうございました。

若林秀典君

- ・100%出席記念品ありがとうございました。

早川清人君

- ・皆出席プレゼントありがとうございます。

富澤賢一君

- ・皆出席プレゼントありがとうございます。

桑原茂君

- ・100%出席記念品ありがとうございました。

松浦正秋君

- ・皆出席プレゼントありがとうございます。

飯田敏之君

■ ガバナー挨拶



国際ロータリー第2620地区ガバナー
稲葉雅之様

本年度ガバナーを拝命しました、伊東西ロータリークラブの稲葉雅之です。

2025-26RI 会長予定だったマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏の予期せぬ辞任発表があり、フランチェスコ・アレツォ氏(イタリア、ラグーザ・ロータリークラブ所属)が新たに会長に選ばれました。『UNITE FOR GOOD (よいことのために手を取りあおう)』は会長メッセージとして継承されますので、空間軸と時間軸において、先にロータリアンから手を差し伸べましょう(The First to Act・Rotarians)。

また、『革新』『継続性』『パートナーシップ』が成長のための【不可欠な3つの柱】と位置づけられ、

- 1.「会員増強の重要性」
- 2.「継続性の重要性」
- 3.「パートナーシップの力」
- 4.「次世代へつなぐロータリー」をポイントとし

て掲げています。

今回から RI 会長の単年度テーマはメッセージという形に変わり、従来から親しむ『ビジョン声明』が普遍的なテーマのように重きを置かれたということです。

今年の地区大会は12月に伊東市と伊豆市で開催され、国際大会は2026年6月に台北で開催されます。多くのご参加をお待ちしております。

さて、【奉仕、ある視点】と題して、様々な角度からそのあり方を考えていきましょう。

地区の財政的現状として、「米山奨学生 世話クラブ希望数 > 奨学生数」「青少年交換プログラム 派遣人数の低迷」「地区賦課金値上げ」等の課題があり、活動が抑制されている面も見られます。活動資金の改善には収入の増加や支出の減少が必要ですが、会員減少傾向や物価高において、簡単ではありません。

DX や組織のスリム化の推進、「12 のテスト」※の推奨、「クラブ・サポート・ミーティング」を行ったり、発想を変えてみると、何とか「奉仕の成果を落とさず効率化を図りたい」ものです。

（視点①）『ロヒンギャ問題』～『身近な平和啓発』
・ミャンマーへの支援件数は多いものの、より深刻とも思われる、迫害され国を追われたロヒンギャ族への支援には、やや及び腰の実態があるようです。奉仕の優先順位を考えさせられます。

・軍事政権によって危険な状態にある現在のミャンマー人たちは、かつてのロヒンギャの人たちの人権を思うことができるだろうか。就労や実習で多くのミャンマー人が来日した今、日本のロータリアンの抱く平和について、共感の輪を広げることとはできないでしょうか。

（視点②）『会社でワクチン』 「ポリオ根絶あと少し」

・寄付増額 ・周知啓発 ・貢献実感 ・参加基盤拡大 一石四鳥となるか。

（視点③）『重点分野の優先順位』

7つの重点分野をよく見ると、「平和構築と紛争予防」に目が留まります。

他の分野の全てにおいて、「平和でありさえすれば」、奉仕活動は効率よく進み、課題は改善するでしょう。紛争のために十分に活動ができない。とにかく「紛争のない平和な世界が望まれる」ということです。

<入会してよかった>

「ロータリーの例会は、人生の道場。人づくりの修練の場である」（米山梅吉）

「よいことのために、親睦からの、手を取りあって、ロータリアンから、笑顔の奉仕を、はじめましょう。」

※「12 のテスト」 ①【DEI】②【奉仕効果】③【会員増強】④【真の楽しさ】⑤【奉仕の優先順位】⑥【委員会間連携】⑦【DX 推進】⑧【寛容の精神】⑨【親睦からの笑顔で奉仕】⑩【ロータリーカード】⑪【3YEARS】⑫【アンチ ハラスメント】

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
9/5(金) 第 1610 回	会員卓話	理事会
9/12(金) 第 1611 回	主管行事について	小杉苑
10/3(金) 第 1612 回	米山記念奨学生卓話	理事会
10/10(金) 第 1613 回	移動例会	総合運動公園

今週の一言

内山淑夫君



私は根性、正直という言葉が好きです。小学校の修学旅行は東京でしたから、浅草で東京タワーのついた鏡の置物を買いました。そこには根性と記されていました。正直と書いたものと迷ったのですが、根性にしました。それ以来、今でも座右の銘としております。

東京タワーのついた鏡の置物を買いました。そこには根性と記されていました。正直と書いたものと迷ったのですが、根性にしました。それ以来、今でも座右の銘としております。



(担当/秋谷貴也君)